

Spirits of KYOKUJOYO

生徒・保護者・教職員・地域にとって、幸せな学校を目指します。



SANO
HIGH SCHOOL

2021 学校案内

佐野高校では、SGH活動で培ったグローバル教育のノウハウを活かし、『国際人として活躍できる真のリーダー』を育成する、新たなプログラム「Sanoグローバル構想」が令和3年度からスタートします。

併設型中高一貫教育校
栃木県立佐野高等学校

佐高の笑顔・佐高の学び・佐高の魅力…Voice of 高入生

*佐高では、附属中学校以外の中学校から本校へ進学した生徒を『高入生』、附属中学校から本校に進学した生徒を『中入生』と呼びます。



- 笑顔いっぱいの佐高生
- 目を輝かせ、身を乗り出して話し合う佐高生
- フレンドリーな佐高生
- 誰一人、他人任せにすることなく、意欲的に様々なことに挑戦していく佐高生
- 熱い情熱を持ち、佐高生と本気で向かい合う先生方

そんな生徒、先生方であふれる佐高受検を考えている中学生のみなさんに、本校高入生の在校生やOBの先輩方の体験をもとにしたメッセージやアドバイスを紹介いたします。



中学生のみなさんへ I : Message from 高入生



店網 秦吾 佐野高校 3年 (佐野市立南中学校出身)

中学時代、佐野高校と某高校のどちらに行くか出願ギリギリまで迷っていましたが、自分の夢である「グローバルリーダー」の育成に力を入れている佐野高校を選びました。今考えてみると、その選択は正しかったと確信しています。佐野高校ではグローバルに活躍できる環境が整っています。私は留学や国際会議へ参加し、海外の高校や大学との交流や英語プレゼンなど幅広い挑戦ができました。こうした経験を通して、友人の輪は約40カ国に広がりました。また、SGH研究では、関心を抱く課題に仲間と協力して取り組んでいます。地域機関や有識者の方に自ら足を運びインタビューをしたり、イベントを共催したりするなど主体性と行動力を養い、地域に根ざした貢献もできました。私は、佐野高校で期待していた以上に充実した高校生活を送っています。高い志を持ち、その志を一番実現できる学校を選んでください。佐野高校では先生と仲間が一丸となってあなたを全力サポートしてくれます。



飯島 初花 佐野高校 3年 (佐野市立西中学校出身)

佐野高校で、私が経験してよかったことは、生徒会活動です。ちなみに、本校の生徒会は、先生から、助言を頂きながら、生徒が主体的に行動して学校行事の企画運営をします。生徒会に入った理由の一つは、「やってみたい!」と思ったからです。生徒会では主に、裏方に回ることの大変さや、責任を持つことの重要性、達成した時の喜びなど、様々なことを経験し学ぶことができました。特に、本校の一大イベント「旭城祭」では、物品管理や後夜祭の計画などの重要な役割を任せられるプレッシャーがありましたが、それ以上に「旭城祭、大成功」の目標に向かって一致団結したことで生まれる感動を得ることができました。そして、改めて仲間を信頼すること、物事の本質を理解することの大切さを学びました。高校受検や年末の大掃除を遥かに超える達成感でした。私たちは勉強からすべてを学べるわけではありません。佐野高校には、生徒会はもちろん、多様な部活動やボランティア活動、海外グローバル研修など、様々なことに挑戦できる環境が整っています。少しでも「やってみたい」と思ったあなた、その一歩を踏み出してみてください。



回谷 洋輝 佐野高校 3年 (佐野市立城東中学校出身)

佐野高校には、附属中学校が併設されているので、入学前は中入生と仲良くなれるのか不安でしたが、先生方が中入生との交流の機会を設けてくださったり、部活動を通して部員と話したりしたおかげで、入学してすぐにたくさんの人と仲良くなることができました。多くの友達のおかげで、毎日とても充実した学校生活を送ることができています。勉強面では、休み時間や部活のない日や部活後の時間を上手く利用して、授業の予習と復習などの授業の準備をして進度の早い授業についていけるように心がけています。授業の分からなかったところは、その日のうちに先生に聞いて、その日のうちに理解できるようにしています。先生方も、質問すると親身になって分かるまで教えてください。素敵な友達や先生方に囲まれた学校生活も残り1年、文武両道を目指し、悔いの残らないよう精一杯頑張りたいと思います。

● 中学生のみなさんへ II: Voice of 高入生 & 高入生OB

佐高に現在在学している高入生と高入生OBの先輩達に、中学生に向けて、佐高の**魅力**と、佐高入学の際、学習面、友人関係など、**不安に思ったこと**について教えてもらいました。



部活や体育の時間など、他クラス・他学年の人ともかわる機会も多いので気の合う人を見つけやすく、何よりも運動会や文化祭は中高合同でやるのでとても盛り上がる

やりたい部活がある

数日で打ち解けて多くの友達ができ、中入生たちとも仲良くなれた

今では、他の高入生に中入生だと間違えられるほど馴染んでいる

慣れていない高入生がいたら積極的に声をかけるなど、閉鎖的な雰囲気は全くなく、アットホームな感じ

勉強に関する質問や多様な悩みの相談があれば、先生方が快く受けてくださる

自転車で通える

予想以上に中入生のレベルが高くて驚いた

国際人としての素養を培いたいという思いから、SGH活動や数多くの課外活動にのびのびと取り組んできた。これも、先生方や友達が私の志を尊重し全力で支えてくれたおかげ

入学当初から中入生から積極的に話しかけてくれたり、部活動やSGH活動で協働したりして、すぐに多くの友達ができ

基礎から学びなおすことができる

多種多様な価値観や趣味を持った人たちがいるので、共感できる友達や新しい考え方をくれる友だをたくさん作れる

熱心な先生方が多く、丁寧に質問や相談に乗ってくれる

中入生と話していると、自分の世界が広がっていく感じがしてとても楽しいし、刺激にもなる

仲が良い

わからない問題に直面した時には、先生が一から丁寧に教えてくれる

120年の伝統

3年間充実した学校生活

高い進学実績

楽しい雰囲気

優秀な同級生が周りにたくさんいたので、大学受験をした者としてとてもありがたい環境だった。分からないことも多々あったが友達に聞いて解決することも多かったし、そうでなくても高い目標に向かって頑張っている同級生の姿はそれだけで発奮材料になっていた

勉強だけでなく、部活や学校行事にも精一杯取り組んでいる

誰一人、他人任せにすることなく、意欲的に様々なことに挑戦

居心地のいい学校生活を送れる

佐高の隣の神社(天満宮)は明かりがつくと綺麗

SGH

家から近い

中学校での勉強と遙かにかけ離れる訳ではない

部活動に入部したことによって、最初部員と仲良くなり、クラスでも仲良い友達がつくれた

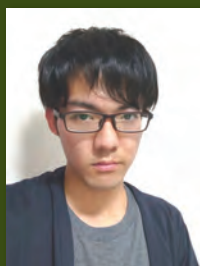
いろいろな人がいる。中入生は教養深く、高入生もそれぞれの中学校で自分と違う経験をしてきているので、皆ユニークで面白い

● 中学生のみなさんへ III: Message from 高入生OB



新井真緒 東北大学教育学部1年(佐野市立北中学校出身)

佐高に他中から入って友達出来るかな・・・もう仲良しグループができていけるのでは・・・と心配になる方も多いと思いますが、いざ入学してみればそれは杞憂に終わると思います。(この話で友達関係を心配している方の不安を拭えたかはわかりませんが・・・)。学習面も、佐高生には優秀な人がたくさんいて、テストですぐい点数を連発している同級生を見て、私とは住む世界が違うのかもしれない・・・と思った日も少しはありましたが、先生方の授業も分かりやすいので、ちゃんと聞いていれば(きっと)何とかなると思います。佐高では進学校だからと勉強するだけでなく、自分のまだ知らない世界を知る機会にたくさん出会えるので、充実した高校生活を送りたい方には佐高に入学することをおすすめします！



田中隆太郎 静岡大学1年(佐野市立西中学校出身)

佐野高校はとても自由な選択ができる場所だと思います。自分の選択次第で充実した学校生活を送ることができます。今となってはそう言えますが、入学当初の自分は、何をやるかとも思っていませんでした。偶然なきっかけがいくつも重なり、生徒会副会長になったり、英語ディベート部や軽音楽部にはいったりすることができました。頑張って充実させようと思う必要はないと思いますが、何事にも挑戦していく心が大切だと思います。佐野高校は学校の雰囲気がとてもよく、居心地が良いです。その中で先生方の助けを借りながら勉強し、様々な人々と学校生活を楽しむのは最高なことだと思います。そして、毎年開催の大運動会や学校祭はとても楽しいです。どの高校でも勉強する内容はさほど変わりませんが、人生は変わります。皆さんもぜひ佐野高校で、充実した高校生活を送ってみてください。最後に、秋の自習室はおすすめです。



Club Activities II (部活動実績)

全国・関東大会の記録 (令和元年度)

●<陸上競技部>

〔関東大会〕

- 関東高等学校陸上競技大会・秩父宮賜杯第72回全国高等学校陸上競技対校陸上競技選手権大会
- 男子やり投 第8位 男子400mH 予選敗退 男子4×400mR 予選敗退
- 男子走高跳 14位 男子棒高跳 18位 男子ハンマー投 21位
- 女子4×400mR 予選敗退

●<ボート部>

〔全国大会〕

- 令和元年度 全国高等学校総合体育大会ボート大会
- 男子シングルスカル 予選敗退 女子クオオドル 準々決勝敗退

〔関東大会〕

- 令和元年度関東高等学校選抜大会ボート大会
- 男子シングルスカル 予選敗退 女子ダブルスカルA 準決勝敗退
- 女子ダブルスカルB 予選敗退 女子クオオドル 準決勝敗退

●<ラグビー部>

〔全国大会〕

- スポーツ庁委託事業「2019年ラグビーワールドカップ普及啓発事業」
- ラグビーを通じた国際交流プログラム事業(全国12名選出)
- 於:ニュージーランド 2年生1名が参加
- 太陽生命ウィメンズセブンスシリーズ2019
- 第一戦～第四戦 1名がキャプテンとして出場
- 「KOBELCO CUP 2019」
- (全国高等学校女子合同チームラグビーフットボール大会)
- 1名が関東代表として出場
- 「第99回全国高等学校ラグビーフットボール大会～U18花園女子15人制東西対抗戦～」 1名が東軍代表として出場

●<テニス部>

〔関東大会〕

- 令和元年度関東高等学校テニス大会 兼 第72回関東高等学校テニス選手権大会 女子シングルス 1回戦敗退
- 令和元年度第8回関東公立高等学校テニス選手権大会
- 女子団体 15位

●<水泳部>

〔関東大会〕

- 令和元年度関東高等学校水泳競技大会
- 男子200m平泳ぎ 予選敗退

●<囲碁将棋部>

〔全国大会〕

- 第43回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権大会 1名が出場
- 第43回全国高等学校総合文化祭 囲碁部門 1名が出場
- 第30回関東地区高等学校文化連盟将棋大会 1名が出場

●<科学部>

- 第9回高校生バイオサミットin鶴岡 審査員特別賞 個人1名が受賞
- 第63回日本学生科学賞 中央審査に進出

●<吹奏楽部>

- 全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト
- 第18回関東甲信越支部大会出場

●<SGHクラブ>

- OPDA全国高校即興型英語ディベート合宿・大会2019
- 初心者部 団体優勝 個人賞 2名 ベストPOI賞 2名
- 第15回東日本高校生フランス語スケッチ・コンクール
- 審査員特別賞(第5位)2名
- 2019 年度全国高校生フォーラム(SGH) ポスター発表
- 「世界津波の日」2019高校生サミットin北海道



栃木県立佐野高等学校

〒327-0847 栃木県佐野市天神町761番地の1

TEL 0283-23-0161

FAX 0283-21-1301

URL <http://www.tochigi-edu.ed.jp/sano/nc2>

佐野高校ではHPを日々更新しており、非常に多くのアクセスをいただいています。生徒の学びや様々な活動の様子を是非ご覧ください。



佐野高校の沿革と現在そしてこれからの教育

佐野高等学校は、明治34(1901)年に「栃木県第四中学校」として開校し、今年度、創立120年目を迎えた伝統校です。その間、豊かな学校文化と良き伝統に育まれ、各界において指導的な役割を担う著名な人物を輩出しています。平成20年度に附属中学校が開校し、中高一貫教育校として新たな歴史を刻みはじめました。

平成28年度に本県で唯一のSGH（スーパーグローバルハイスクール）文科省指定を受け、問題解決力やコミュニケーション能力を備えた、グローバル社会で活躍できるリーダーの育成に取り組んでまいりました。SGH教育推進アドバイザーの大学等関係機関の先生方から「佐野高校の生徒たちは、課題発見とリサーチクエスチョンの設定、フィールドワークを伴う調査・研究、課題解決につなげるプレゼンテーションなどにおいて極めて高いパフォーマンスを示した。」との評価をいただき、他、難関大学の合格実績、卒業生の活躍など、短い期間ですが、様々な成果を収めています。今年度がSGH指定5年間の最終年度であり、令和3年度からは、SGHのネクストステージとしてSGH活動で培ったグローバル教育のノウハウを活かし、『国際人として活躍できる真のリーダー』を育成する新たなプログラム「Sano グローカル構想」(右頁)がスタートします。SGH構想を発展させ、「人間力」と「探究力」を本校で育む資質・能力の中核に据えた「Sano グローカル構想」、そして佐野高校の教育活動に今後もご期待ください。

校 訓

自主独立 進取創造 和親敬愛

教育目標

自他の生命と人権を尊重し、正義と平和を愛する心をもった、
『国際人として活躍できる真のリーダー』の育成



目指す学校像

- 課題発見・課題解決型の教育を推進することにより、グローバル社会で活躍できるリーダーを育成する学校
- 個に応じたきめ細かな指導や習熟度指導等を推進することにより、豊かな教養を身に付け、確かな学力を育成する学校
- 様々な体験活動や学校行事等を通して、豊かな人間性を育む学校

募集する生徒

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)及び(2)の両方に該当する生徒

- (1) 高い志をもって学業に励む生徒
- (2) 特別活動、スポーツ・文化活動等に意欲をもって取り組む生徒



佐野高等学校入学者選抜 …令和3(2021)年度選抜から大きく変わります。

- *変更点** 特色選抜 …定員の割合**30%程度**(令和3(2021)年度) ← 100%(令和2年度まで)
…学校独自問題による**学力検査を実施しない** ← 学力検査実施(令和2年度まで)
一般選抜 …**実施**(特色選抜合格内定者数を除いた定員に対して実施)

● 特色選抜について

- (1) 定員の割合 普通科 **30%程度**
- (2) 出願するための資格要件
基本的な生活習慣と中学生における各教科の基本的な知識・技能を身に付けた者で、次の①または②のいずれかに該当する者
 - ① 国語・社会・数学・理科・英語の成績が優秀で、学習に対する意欲・関心を強く持ち、入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
 - ② 特別活動、スポーツ、文化活動等に意欲をもって取り組む者
- (3) 選抜の方法
選抜方法 内 容
面 接 個人面接時間10分程度
作 文 時間50分 字数600字程度
- (4) その他、特記事項
 - ・令和2年度重点強化拠点校(競技:ボート(男子・女子))
 - ・令和2年度強化推進拠点校(競技:ラグビー(女子))



制 服



体育着



グランドデザイン

SGHのネクストステージとして、令和3年度からの佐野高校の教育

栃木県立佐野高等学校 ・ Sano グローカル構想

SGHから

Sano グローカルへ

「田中正造型」
グローバルリーダーの育成

郷土が誇る偉人「田中正造」は、鉱毒被害というローカルな(地域的な)課題を徹底的に追究することを通して、「真の文明」というグローバルな(地球規模の)思想にたどり着きました。

本校は、田中正造から学び、SGH研究指定で培った、ローカルな課題からリージョナル(広域)に視野を広げ、グローバルな視点からものごとを考えていく「グローバル探究プログラム」をさらに発展させ、「グローバル探究プログラム」として令和3年度から取り組んでいきます。地域における社会課題の発見と解決に向けた探究的な学びに加え、海外グローバル研修や国内外のフィールドワーク、英語ディベートなど、様々な異文化研究と英語コミュニケーション力を強化する取り組み等により、グローバルな視点から課題を発見し、解決策を提言・行動できる人材、これからの世の中に必要とされるグローバルな視点をもってコミュニティを支える地域のリーダー(グローバルリーダー)を育成します。

グローバルリーダーの育成を目指し、佐野高等学校の全教育活動を通して育む資質・能力
「探究力」と「人間力」そしてそれを支える12の力



グローバル探究プログラム

授業のシンカ

キーワード：シンカ → 深化・進化・真価・Thinker

クリティカル・シンキング・プログラム(CTP) ～批判的思考を身に付ける～
☆各教科で批判的思考を活用

SanoG.リレー講座 ～各分野の第一人者による講義～

教科指導でSanoG.の資質・能力を育成 ～グローバルな視点で課題研究～
☆各教科でアクティブラーニングを導入

授業評価
教科横断的・探究的な学びを多面的・総合的に評価するルーブリックの開発

SanoG. クラブ
☆国内外のフィールドワーク研究(研究班)
☆課題研究へのディベート導入(ディベート班)
☆フランス語学習および文化研究(フランス語班)

基盤

連携

グローバル展開

～キャリアパス探究～

高3

- ・課題研究を論文にまとめる。
- ・国内外成果発表会
- ・私の学び計画書・シンカ宣言(英語)

グローバル応用

～異文化研究～

高2

- ・台湾グローバル研修(フィールドワーク)
- ・世界各国の課題を調査研究

グローバル基礎

～地域課題研究～

高1

- ・海外グローバル研修(カナダ)・・・希望者
- ・ローカル&リージョナルフィールドワーク
- ・クリティカル・シンキング・プログラム(CTP)

これまでの活動で連携した高校、大学、関係機関等

< 高校、海外の連携校 >

- ・福島県立ふたば未来学園高等学校(原発災害からの復興)等
→ディスカッション、ディベート、協働フィールドワーク
- ・高雄女子高級中学、セント・テレサ中等教育学校(マレーシア)
- ・クリスチャンユニティスクール(カナダ)

< 大学 >

- ・宇都宮大学、足利大学、白鷺大学 等(県内)
- ・東京海洋大学、東洋大学、帝京大学 等(県外)
→留学生とのグループワーク、大学教員とTT、特別講義等
- ・福島大学「うつくしまふくしま未来支援センター」(原発災害からの復興)
→協働フィールドワーク
- ・プリティッシュコロンビア大学(カナダ)
- ・UNIMUS(マレーシア国立サラワク大学)、国立暨南国際大学、国立政治大学
→研究発表、協働フィールドワーク等

< 企業・自治体・関係機関等 >

- ・吉澤石灰工業、吉川油脂、住友大阪セメント(バイオマス発電)、第一酒造、さのまづくり株式会社等
- ・佐野市、茂木町、栃木県、佐野市国際交流協会、佐野商工会議所、JA佐野、JETRO栃木、JICA筑波センター、各国大使館、各種NPO等



教育課程(令和3年度入学生)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1 年		国 語					公 民		数 学					理 科				体 育			保 健	芸 術		英 語					家 庭		情 報	C T P	総 合	H R		
	文系	国 語					地 理 歴 史								数 学					理 科		体 育	保 健	英 語					情 報	総 合	H R					
2 年	理系	国 語				地 理 歴 史					数 学					理 科					体 育	保 健	英 語					情 報	総 合	H R						
		国 語								地 理 歴 史					数 学					理 科					体 育	保 健	英 語					情 報	総 合	H R		
3 年	文系Ⅰ (国公立大)コース	国 語								地 理 歴 史								公 民			数 学			理 科	体 育	英 語					総 合	H R				
	文系Ⅱ (私立大)コース	国 語										地 理 歴 史								公 民		体 育	芸 術		英 語					総 合	H R					
		国 語										地 理 歴 史								公 民		体 育	英 語		英 語					総 合	H R					
	理系Ⅰ (国公立大)コース	国 語				地 理 歴 史			数 学								理 科					体 育	英 語					総 合	H R							
	理系Ⅱ (私立大)コース	国 語			数 学									理 科								体 育	理 科 + 家 庭		英 語					総 合	H R					
																						体 育	芸 術							総 合	H R					

教育課程等の特色

本校では、「確かな学力」と「豊かな人間性」の育成を柱とする教育、そして大学入試を視野に入れた学習時間の確保と部活動との両立を可能とするため、1校時45分、7時限授業を実施しています。学年ごとの特徴は、次のとおりです。

- 【第1学年は、基礎学力の充実】芸術（美術・音楽）が選択科目となる以外は、全員が同じ教科・科目を学習します。英語・数学は、少人数による習熟度別授業を実施します。
- 【第2学年は、文理分けによる主要教科の伸長】文系と理系に分かれ、一部異なる科目を学習します。英語・数学は、少人数による習熟度別授業を実施します。
- 【第3学年は、多様な進学目標に対応】進路に応じた4つのコース（国立文系、私立文系、国立理系、私立理系）に分かれて学習します。
- 1年次の「CTP(クリティカル・シンキング・プログラム)」は、「国際人として活躍できる真のリーダー」を育成するため、本校が 独自に設定した教科です。課題の解決について、教科横断的な学習を行ったり、日本語や英語でディベートを行ったりして、批判的思考力や判断力を育成します。
- 附属中ではパワーポイントを使用した発表等を行っていますので、ついて行けるか不安に感じることもあるかもしれませんが、佐高の授業でもPCソフトの使い方や発表の仕方などについてもう一度基礎から学習しますので、中学校で習っていない皆さんも心配ありません。



学校行事

- 旭城祭（学校祭）
2学期初めに一般公開が行われ、展示発表、体育館や校庭でのイベント等、中高合同の一大行事となっています。
- 旭城大運動会
文武両道の観点から「文」の旭城祭に対する「武」の行事として、平成22年度に新たに設けられ、中高合同で6月に実施しています。
- その他の主な学校行事
創立記念式典・講演会（5月）、海外修学旅行（2年・10月 台湾）、芸術鑑賞会（10月）、マラソン大会（11月）、探究学習成果発表会（1.2年・12月）、海外グローバル研修（カナダ）（1年希望者・3月）



<旭城大運動会>



<旭城祭>



<探究学習成果発表会>



<海外修学旅行(台湾)>



<校内マラソン大会>



<グローバル研修(カナダ)>

進路状況

充実した進路指導体制のもとで、多様な進路実現を図っています。

1 新卒者の進路先状況

入試年度		令和2年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
進学	国公立大学	53	46	41	39	38
	私立大学	81	94	93	94	92
	私立短大	1	1	2	1	1
	大学校	0	1	1	0	0
	専修・各種学校	8	6	12	12	12
	その他	8	8	4	7	9
就職	県内	0	0	0	1	1
	県外	1	0	0	0	1
合計		152	156	153	154	154

2 過去3年間の主な合格校及び人数（入試年度別、浪人含む）

国 公 立 大 学		令和２年度	平成３１年度	平成３０年度	私 立 大 学		令和２年度	平成３１年度	平成３０年度
	北海道	1	0	3		国際医療福祉大	2	1(医１)	4
	東北大	2(医１)	3	0		自治医科大	1	2	1(医１)
	秋田大	2(医１)	0	0		獨協医科大	3(医１)	5	1
	山形大	4	4(医１)	5		青山学院大	3	3	3
	茨城大	2	1	2		学習院大	0	3	2
	筑波大	3	3	1		慶應義塾大	0	1	2
	宇都宮大	3	2	0		芝浦工大	7	1	3
	群馬大	9	8	1		上智大	1	0	0
	埼玉大	3	2	5		東洋大	5	14	15
	電気通信大	1	1	0		中央大	5	4	5
	東京大	0	1	0		東海大	11(医１)	8	10
	東京外語大	0	2	0		東京女子大	2	2	2
	東京工業大	0	1	2		東京理科大	2	4	3
	一橋大	0	1	0		日本大	2	11	3
	新潟大	2	1	3		法政大	0	3	5
	静岡大	3	0	0		明治大	1	3	6
	名古屋大	2	1	1		明治学院大	2	1	5
	大阪大	1	0	0		立教大	2	1	3
	九州大	1	0	0		早稲田大	1	5	8
	福島県立医科大	1(医１)	0	0		聖マリアンナ医大	1(医１)	0	0
	群馬県立女子大	4	1	1		立命館大	3	1	5
	高崎経済大	2	4	4		他　私立大	138	170	174
	他　国公立大	10	21	23		私立大合計	192	243	260
国公立大学　合計	56	57	51	大学合計	248	300	311		

●基礎学力の定着・向上を図り、さらに応用力を養うことで第一志望の合格を目指します。学習ガイダンスや土曜講座等様々な取り組みを行っています。

●卒業生や大学の先生の話聞く機会を設けたり、校内で大学受験相談会を開催することで、自己の適正に応じた進路目標を設定します。

●担任の先生をはじめ、多くの先生方が進路について検討し、面談を繰り返すことで、進路先を決定していきます。



●(医) は医学部医学科の合格者です。

Club Activities I (令和2年度部活動)

【運動部】：陸上競技、ラグビー、バスケットボール(男子)、卓球、剣道、硬式野球、水泳、ボート、テニス、サッカー(男子)、バレーボール(女子)

【文化部】：吹奏楽、美術、囲碁将棋、軽音楽、科学、手芸、茶道

【同好会】：パソコン、天文

※部活動以外に、SGHクラブを設置。SGHクラブには「ディベート班」「研究班」「フランス語班」の3つの班があり、「ディベート班」は社会課題をテーマに英語でディベート、「研究班」は国内や海外でのフィールドワーク、「フランス語班」はフランス語とフランス文化に親しむ活動を行っています。(令和3年度からSanoG.クラブと名称変更予定です。)



<SGH:ディベート班>



<SGH:研究班>



<SGH:フランス語班>

